

その夜――

はっ……ん

……ん……ん……

……ん……ん……

いきなりあんなに
されて……まだ全然
身体の火照りが
治まらない……

あ
ん
ん
ん

あ
ん
ん
ん

あ
ん
ん
ん

あ
ん
ん
ん

……ん……ん……
……ん……ん……
……ん……ん……

あ
ん
ん
ん



あ…まだこんなに…
自分のなのに…
この匂いでさっきの
やらしいのを思い出して
しまいますね…

こんな粘っこくて
糸引いてるなんて…



どうして…
指じや満足がない…
今までそんなこと
思ったこと
無かったの…



もっと…
もっと何か
太いのをお…

このおかし
な…

ヒョオオオ



ちよつと馬鹿っぽいけど
誰も見てないし...
イイよね.....

こころ...
あな...
うま...
うま...
うま...

ひちよ...

あ...
あ...
あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...
あ...

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あめあめんっ
止まれない……！
これ……ヤバ……



う……
何……
あんな
と……



そ……
あれ……
めく……
は……



カニカニ……

そんなの
私……



カニカニ……



まさか文さんが
あんなコト...
やっぱりしてるんだ！

そりゃあ私だって
するときは...
する...ケド...

ああああ文さん！
って前ッ！
前ーっ！

ねー桜？

ははハイ
ナシてしょうか...
って、ちやうど
船きで着る者...

見たん
ごしめっ

ビュン
ビュン

は
ん
び
ん

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

ほ
ん
ま

レ
レ
レ

ず
っ

!!!

グ
グ
グ



で
どんな仕組みなの？
ただの張り型じゃ
ないんでしょう？
ほら 使って
見せてよ椀…



うわあ…本物
そっくりね…
イヤらしい…



…出してきて
くれるわね？

…ハイ

…相手にも挿入できませすし…
私がイっちゃって中が
収縮したら…中の突起が
締め付けられて
吸い上げていたお汁が
先端から…発射されます…
おとこのひとみたいに…



みる
みる

凄いですね河童…
そんな楽しげなものを
作っていただなんて…



…こ こうして中に入れたら…
その…お汁を吸って先端が
硬くなります…それで…
扱いたら中に響いて…
その…さもちいはいんです…

それだけじゃ
無いでしょ？
ちやんと全部言いなさいよ

お汁…

↑↑↑↑



アイッ... アイッ... アイッ...
 イッ... イッ... イッ...
 イッ... イッ... イッ...



びびるっ

びびるっ

びびるっ

びびるっ

びびるっ



すっ... まるで射精
 したみたい...
 これ全部 俺の 愛液?
 擦れて 白くなっ ちゃてるね...

オオオオ

女の 俺の 愛液
 オオオオ... 俺の 愛液
 じゃあ... 俺の 愛液
 イッ... イッ... イッ...



あ…文…さん…
ひっ…ひっ…
文さんのお顔に…っばい
かけちゃって…
ごめんなさい…



じやあ…今度は私ね
コレ…中に入れちゃうよ？
いい…よね？

は…はい…実際に誰かに
入れるのは初めて…です



何言ってるの…
イクの止める気
無かったくせに…

奥うろろうっ
奥てお豆に響いて
凄いやおおおお——っッ!!

っお……
また硬くなった……おまじこ
し過ぎな様……

文さんキモチイイよおまッ
一人であるので全然
違うのおおおおッッ

おま
おま
おま

おん

おま
おま
おま

おま

いっちや……
またいっちやいさう
です文さんああん……

おま……おま……
おま……おま……
おま……おま……



